

網田レトロ館 指定管理者
令和4年度 管理運営評価票

所管課：まちづくり推進課市民活動支援係

I 施設の管理概要

指定管理者名	NPO法人 網田倶楽部
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
指定管理料	令和4年度 3,240千円

II 管理運営の評価

1 提案内容の実施状況

提案内容	実施状況
網田レトロ館を活用し、地域の纏まりや連帯感、住民間の絆の強化、まちづくりやコミュニティの高揚、延いては網田地区の活性化、再生再興に寄与する取組みを行う。	交流室を駅カフェとして活用。また、JRを利用する児童（長浜）、バスを利用する児童（赤瀬）、保護者の送迎を待つ児童（古屋敷）が待ち時間に交流室で勉強しているので見守りなどを行っている。
JR 網田駅舎は、県内最古の木造駅舎であり、九州管内でも2番目に古い木造駅舎であるため、この駅舎の魅力を十分に引き出し、本市の観光施設の目玉となるよう努力する。	上記の駅カフェでは、地元の食材（農海産物）を使った飲食を提供。また、フェイスブックを活用し、網田駅や駅カフェの魅力を発信している。また、9月より「A列車で行こう（下り）」が網田駅に10分停車するようになり、車内で旬の柑橘を使用したスムージーの販売を行っている。
JR が所有していた網田駅舎時代から行ってきた3つの業務（列車通学児童の乗降時安全確保、駅舎管理及び切符販売）を誠実に実施する。	列車通学児童の乗降時の安全確保、駅舎管理及び切符販売を実施している。

【評価】

上記提案内容が着実に実施されており、網田地区の活性化に貢献していると評価できます。また9月よりA列車が停車しており、JR側と会議を重ね、車内販売等のイベント事業を実施されていることについても評価します。今後も引き続き、網田地区に関する情報発信や、住民間の交流につながるような取組みを行っていただきたい。

2 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
開館時間（スタッフ配置時間）	2,700時間	2,780時間	開館日数360日×7.5時間
駅カフェ利用者	2,500人	2,361人	営業日100日×25人
駅カフェ以外利用者	1,300人	1,655人	カフェ外開館日260日×5人

主催イベント	6回	72回	2ヶ月1回×6回
主催イベント参加者数	120人	1,507人	1回20日×6回
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>駅カフェ利用者については目標値を達成していませんが、前年度の実績値1,424人より900人ほど利用者が増加していることは評価できます。駅カフェ利用者以外については目標を達成しており、イベント内容の検討や開催回数の増加など、利用者を増加させるために工夫されていることを評価します。今後も継続していただきたい。</p>			

3 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	365日(年間)	レトロ館内、待合室、ホーム、駐車場等の敷地内(年末年始:待合室、トイレ)
保守・点検	365日(年間)	レトロ館、公衆電話ボックス、監視カメラ等設備の目視点検
保安・警備	平成26年9月～	キューネットの警備保障を導入。令和3年度～NPO法人網田倶楽部契約開始
施設維持管理	359日(開館日)	施設の不具合確認後の早急な対応を行う
その他	199日(網田小登校日)	JRを利用し通学する小学生の乗降時の安全確保
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>施設内外の清掃が毎日実施されているため、施設の適正な維持管理が行われていると評価します。このような取り組みが施設全体の利用者増につながっていると評価できます。また、提案内容による小学生児童等の列車乗降時の安全性や利用者の安全確保が図られています。</p>		

② 運営事業実績(主な事業・イベント)

事業・イベント名	開催期日	参加者数	内容
駅カフェ事業	土日祝日のみ	2,361人	交流室を駅カフェとして活用し地産地消で飲食を提供 市内外の来館者に地域情報を発信
施設活用事業	平日	1,655人	交流室で市内作家さんの作品の展示販売、施設利用 小学生の学習の場としての活用、県内外からの駅舎等見学
イベント事業		1,507人	
出張カフェ	3/5	56人	宇土マリーナキャンプイベントに出店
各種イベント	6/26、7/9、10/30、 11/19、12/17.18、12/25	176人	クリスマスツリー作り、ライブ、駅舎123周年駅祭り、オラ ンジェット試食会
特急A列車で 行こう	9/23～9/26までの 54回	999人	A列車3便が停車する10分間を利用して旬の柑橘を使った スムージーを社内販売
歌声喫茶	3/15	22人	コロナ禍により休止していたが3月から再開
御興來カフェ	4/6、4/20、2/24.25.26 3/12.13、3/25.26	254人	2・3・4月 御興來海岸絶景日に合わせ景勝地で出張カフェ オープン
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>令和2年より続くコロナ禍のなか、利用者が安心できるよう徹底した感染症対策を行いながら各種イベントが再開されています。また、A列車に関する新規イベントの企画や駅カフェスタッフ会議による接客の向上、メニューに対するお客様意見のフィードバックなど、改善に努められていることを評価します。</p>			

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要。

4 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数		359 日	360 日
交流室	利用可能日数	359 日	360 日	-1 日
	利用日数	329 日	293 日	+36 日
	利用率	91.6%	81.4%	+10.2%
	入場者数	5,523 人	3,750 人	+1,773 人

【点検・調査結果及び評価】

令和4年度はコロナ禍を経て平常の稼働状態となり、上記の表によると利用者数がコロナ禍以前の利用状況より増加傾向にありました。御興来カフェや「A列車で行こう」での車内販売を含めると総体的に利用者が増加していることが評価できます。今後も維持できるように努められたい。

※施設入場料や使用料が無料等により、入場（利用者）数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

5 管理経費の収支状況

① 収入

項目		内容	金額（円）
指定管理料		網田レトロ館指定管理料	3,240,000
利用料金収入	交流室	施設使用料・小物売上手数料	10,400
自主事業収入	駅カフェ事業	駅カフェ売上	1,814,039
	イベント事業	イベント、出張・夜・御興来カフェ売上	767,100
その他収入		切手売上手数料ほか	650,204
合計			6,481,743
		収納未済額	0
		うち利用料金収入分	0

② 支出

項目	内訳	金額（円）
人件費	駅事務・駅カフェスタッフ給与	3,633,841
施設管理費	光熱水費	302,773 円
	通信費	117,303 円
事業費	原材料費	1,067,416 円
	備品購入費	321,200 円
	消耗品費	364,289 円
	燃料費（ガス代）	26,364 円
	警備委託料	85,800 円
	法人税（国・県・市）	157,300 円

	借入金返済	100,000 円	
	その他（負担金・保険料ほか）	226,738 円	
合計			6,403,024

【点検・調査結果及び評価】

指定管理料及び駅カフェ売上を主な収入源として運営されており、全体としては収入が支出を上回り 78,719 円の黒字となっています。歳入の構成は、指定管理料 49.99%、利用料金・駅カフェ・イベント事業等 39.82%、その他の収入 10.03% で、歳出の構成は、人件費 56.75%、施設管理費 6.56%、事業費 36.69%となっています。コロナ感染症が収束し以前の状態に戻った際には、施設使用料が増えるような取組みについて検討されたい。

③人件費における最低賃金の確認

※最低賃金（熊本県）→最低時間賃金（853円）効力発生日 令和4年10月1日

雇用形態	最低賃金を満たしているか(適 or 不適)
正規職員	
非正規職員	適
その他（ ）	

6 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和5年2月1日～令和5年3月31日							
	調査方法	駅カフェ内のテーブルにアンケート用紙を置き協力（回答）を依頼							
	調査対象数	駅カフェ利用者							
調査結果 34 枚	調査分野	回答内容							
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	住まいは	網田地区		宇土市内		県内		県外	
		0	0	6	17.6	22	64.7	6	17.6
	来店回数は	初めて		2回目		3回目		4回以上	
		21	61.8	5	14.7	0	0	8	23.5
	何人で来館	1人		2人		3人		4人以上	
		5	14.7	20	58.8	2	5.9	7	20.6
雰囲気は	満足		普通		少し不満		無回答		
	34	100							
カフェをどこで知ったか	テレビ・ラジオ		新聞		SNS		その他		
	5	14.7	6	17.6	6	17.6	17	50	
利用者からの意見等	<p>カフェをどこで知ったか?という質問 その他17人の回答は、多かったのは知人友人からの紹介・ネット記事・通りがかり・軟券を購入出来る駅を調べて見つけた、だった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも美味しいカレーをありがとうございます。 ・A列車が停車し旗を振ることが出来て楽しい経験でした。ご馳走様でした。 ・雰囲気もよく、美味しく頂いた。人づてに聞いて行きたいと思っていました。 								

	<ul style="list-style-type: none"> ・ネーブルピザが美味しく好きです。 ・野菜たっぷりのカレー、とてもおいしかった。子どもが食べられる辛さもあるといい。お子様ランチも。子どもが喜ぶ電車の絵本がたくさんありよかった。 ・箸で野菜が食べたい。お土産の海苔、いつも美味しくいただいている。また来ます。 ・カレーも美味しいけれど、季節のピザに感動します。テーブルを飾る季節の花等が飾ってあり、居心地がよかったです。ローカル感もあって良いと思います。 ・子どもの頃、よく潮干狩り、臨海学校でこの辺りに来ていた。大人になり転居が続き、ゆとり時間も全くなく何十年と遠ざかっていた。現存する県内最古の木造駅舎として今なお駅が頑張っている！ということを知り尋ねました。そうしたら、カフェまで併設されていた。スタッフの方の接客も料理も駅に負けず最高！次は東京の子どもたちと来たい。 ・県内最古の木造駅舎のレトロ館さんがずっとお続けくださるよう応援しています。 ・初めて来ましたが、レトロな雰囲気が素敵でした。カレーもピザも地産地消でとても美味しい。盛り付けオシャレ。価格も良心的。大満足のカフェでした。
--	---

【評価結果及び評価】

アンケート実施結果から宇土市外から来られた方が 82.4%、また 3 回以上来店されている方の割合が 23.5%とリピート率が高いことがわかります。また、利用者の意見には高評価が多いことから、お客様目線での良好な運営状況であることが視えます。高評価がさらなる利用者数のリピートに繋がるよう、今後も引き続き活動等を継続されたい。

※実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

調査実施 内容	調査年月日	令和5年2月1日～令和5年3月31日									
	調査方法	駅窓口のカウンターにアンケート用紙を置き協力(回答)を依頼									
	調査対象数	駅利用者									
調査結果 6枚	調査分野	回 答 内 容									
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
	住まいは	網田地区		宇土市内		県内		県外			
		3	50	0	0	2	33	1	17		
	利用回数は	初めて		2回目		3回目		4回以上			
		2	33	0	0	0	0	4	67		
	ここまでの 交通手段は	JR		自家用車		その他(徒歩)					
		2	33	2	33	2	33				
	駅カフェ利用	あり		なし							
		3	50	3	50						
	駅をどこで知 ったか	テレビ・ラジオ		新聞		SNS		その他			
		0	0	1	17	0	0	5	83		
駅の雰囲気	満足		普通		少し不満						
	6	100	0		0						
トイレ掃除	満足		普通		少し不満		使用していない				
	3	50					3	50			

利用者からの意見等	<p>回答者の年齢は、7.22.28.41.51.67歳 地元の方、鉄道ファンの方、旅行者の方が回答された。</p> <p>*カフェのメニューがもっと増えると嬉しい。</p> <p>*アジサイは毎年手入れをされているが、つつじのところがされていないのが残念。</p> <p>*いつも応援しています。</p> <p>*家族からの情報で知った。次はA列車で来ようと思う。</p> <p>*特急(下り)が停車して、良かったです。</p>
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>約2か月間、アンケート調査を実施していただいたが、回答者が6人であったため、今後は、回答者を増やすための工夫を行っていただきたい。回答内容については、駅の雰囲気やトイレ掃除の状況など、満足との回答が多く、日ごろの管理がきちんとなされていることが評価できます。</p>	

※実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

7 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
歌声喫茶の再開を心待ちにされている方が多かった。	コロナ感染予防に努めながら、出来る活動に取り組んできた。感染状況を見つつ、3月から再開した。
<ul style="list-style-type: none"> 子ども向けの辛いカレー お子様ランチもあるといい パスタをメニューに加えて欲しい 	三角線わくわく冒険の旅も今年度継続するので、お子様向けのメニュー開発を行っていく。
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>コロナ禍の中、感染対策を実施しながらの活動で苦慮されたと思います。今後は、利用者からの意見等も参考に、各種イベントの開催や新商品の検討及び交流室等の施設利用者の増加を目指してください。</p>	

8 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
コロナ禍ということで駅カフェの休業により利用者が減少していますが、カフェ以外の方法でも利用者が増えるような取り組みを検討頂きたい。	感染対策を行いながら営業を続けてきた。おこしき海岸の絶景日に合わせた出張御輿来カフェでは営業時間を早めに開くなどした。昨年9月から特急A列車で行こう3便が10分間停車することとなり、物販でスムージーを販売し好評を得ている。また、昨年12月の123周年記念イベントでは、JR九州との連携で硬券の入場券を発売し、販売当日は窓口に長蛇の列が出来、あっという間に完売した。
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>令和4年度は感染症対策を行いながらでの営業となったが、出張御輿来カフェの営業時間の変更やA列車での物販、JR九州と連携した硬券の販売など、利用者の増加を図るための取り組みを実施し評価できます。</p>	

9 その他

<p>令和4年度は、新型コロナウイルスの収束時期が不透明ではありましたが、通常の稼働状況に戻り、駅カフェ営業やイベントも実施されました。なかでも「A列車で行こう」の停車に伴う、網田地区の旬の柑橘を使用したスムージー開発・</p>
--

販売は、地域資源を生かしたすばらしい取組みと思います。

令和5年5月8日より、コロナ感染症の位置づけが5類感染症に移行されました。今後も網田地区の情報発信に努め、網田地区の玄関口として「網田レトロ館」が利用でき、また地域の交流ができる施設運営に努められたい。また、列車通学児童等の乗降時の安全確保はもちろんのこと駅舎管理及び切符販売については今後も引き続き誠実に実施されたい。